

## 出願によらない知財の保護・活用 (知財パラダイムシフト)

知財 (IP) コードを製品に付与することで  
事前に、積極的に、不正競争防止を図ります。

出願・維持コストといった見えるコストの削減とともに、  
係争リスク低減に繋がる (自制を働き掛ける) ことで  
見えないコストの削減も図ることができます。



公益社団法人  
知財経営協会 (SIR)  
The Society of Intellectual Revolution

(旧名: (公)知財登録協会 The Society of Invention Registration)  
HP: <http://www.ipbrand.org> (HPからすべてが行えます)



SIR 知財登録認証番号  
(知財 (IP) コード)  
知財の種類 → G3920000101000095  
日本国コード メーカーコード 情報番号

入会情報 (会員種別・会費等) と入会手続きはこちらから

<http://www.ipbrand.org/information/application.html>  
又は、協会HPの『入会等のご案内』から容易に行えます。  
〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄5-7-8 (株) ファインビル内  
Tel: 050-5883-3564 Mail: [staff@ipbrand.org](mailto:staff@ipbrand.org)



資料番号 21040013

## 登録知財 (非出願知財) 情報紹介



公益社団法人  
知財経営協会 (SIR)

## 事故ナビ990 スマホによる事故連絡を可能にした 事故対応型損保代理店用自動車事故受付システム

### ■ 技術内容

自動車事故は駐車場内の接触など緊急性の低い物損事故をはじめ、負傷者が救急搬送されるなど緊急性の高い人身事故まで様々な状況が起こるものである。そのため従来の電話による事故連絡では緊急性が高い事故ほど顧客の言葉による説明が不正確になるため、事故連絡を受けた損保代理店の誤った状況判断が不適切な初動対応に繋がるケースが見られた。本システムは顧客のスマホブラウザにより一画面毎に質問を表示させタップで回答させることにより、緊張感漂う事故現場からでも損保代理店への事故連絡を可能にし、事故状況に応じて損保代理店へ適切な初動を促すことを可

能にした初のシステムである。

### ■ 用途

事故対応型損保代理店への自動車事故連絡。

### ■ 効果

顧客と損保代理店をネットをつなぎ、事故連絡が可視化されることで離れていてもつながる安心感の提供は勿論のこと、事故対応型損保代理店と事故対応を行わない損保代理店の差別化を可能にする。この差別化に伴いマーケットでは消費者が自動車保険契約の際に保険会社の選択だけではなく損保代理店の選択が可能となる。



SIR 知財登録認証番号  
(知財 (IP) コード)  
G3920000282190040

権利所有者	ディフェンスサポート株式会社 代表取締役 内山 広樹
問合せ先	ディフェンスサポート株式会社 TEL: 053-424-5768 E-mail: <a href="mailto:info@defensesupport.jp">info@defensesupport.jp</a>

### 生活

### その他

### ■ PR

自動車保険の契約において、損保代理店を選ぶ時代の到来です。  
この新しいシステムはそれを実現します。



Accident Support Navi 990  
事故ナビ 990

資料番号 21040014

## 登録知財 (非出願知財) 情報紹介



公益社団法人  
知財経営協会 (SIR)

## マルチモーダルAI-新しい人工知能のパラダイム

### ■ 技術内容

マルチモーダルAIとは新しい人工知能のパラダイムで、さまざまな種類の入力データと複数のインテリジェンスアルゴリズムの組み合わせから構築されます。アイメソフトのマルチモーダルAIはテキスト、音声、画像、動画、数値データと複数の人工知能アルゴリズムを組み合わせるため、シングルモーダルAIよりも高いパフォーマンスや精度を得られています。人間の代わりに企業やホテルの受付業務を担うバーチャルスタッフシステムなど、マルチモーダルAI技術はアイメソフトのさまざまな製品に搭載されています。

### ■ 用途

バーチャルスタッフによる省人化、デジタルマーケ

ティング、医療診断サポート、企業の業務改善、計数・統計、予測分析、カスタマーサポートなど利用分野は多岐にわたります。

### ■ 効果

マルチモーダルAIにより、従来実現出来なかったバーチャルスタッフ対応・コミュニケーション手法・高精度予測分析が実現可能になります。ホテルの受付業務無人化を実現したほか、ある大規模顧客数予測案件では、予測精度を90%から97%に改善できました。その他に、さまざまな問題で解決できなかったことを実現できるようになり、精度を大幅に改善した実績があります。

### ■ PR

マルチモーダルAIを支える個々の人工知能技術に特化した製品開発、データマイニングによる予測、画像・音声処理などさまざまな技術を



SIR 知財登録認証番号  
(知財 (IP) コード)  
S392000001201011

権利所有者	株式会社アイメソフト・ジャパン 代表取締役社長 須賀 英明
問合せ先	株式会社アイメソフト・ジャパン TEL: 03-6721-8775 E-mail: <a href="mailto:japan@aimesoftware.com">japan@aimesoftware.com</a>

### 情報処理

### その他

保有しております。ぜひお気軽にお問い合わせください。



AIMESOFT  
Multimodal Artificial Intelligence

● ホームページ: <https://www.aimesoftware.com/ja>